<自主的努力項目記入書式>

提携先	農事組合法人　会田共同養鶏組合	記入日	2010/9/25
登録消費材名	鶏卵		

Ⅰ.これまでに努力してきたことや，生産条件の限界性など

飼料米の導入について検討導入が行われた。飼料の3%の配合でもみ米での供給が始まったが特に問題なく組合員さんに利用いただいている。
飼料米の確保について現在ＪＡ松本ＪＡあずみから供給していただいているが、まだ５月からの供給なので１年通して配合できるか検討している。

Ⅱ.前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

鶏フン利用について、飼料米田への活用ができた。今後ぐるっと長野での循環にいかに流通させられるかが課題である。
廃鶏は、全量指定処理業者で処理していけるよう検討。

Ⅲ.上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

飼料米導入について６月組合員へのお届けするにあたり5月より飼料の3%の配合で実施をし、そして品質を維持していくことにつき努力研究してきた。現在までに飼料米での組合員さんからのクレームはなく順調に移行できた。また、鶏肉処理につきましては、実施が始まり今後は全て廃鶏は指定業者で処理していけるよう検討。今年度の目標は、ぐるっと長野における循環型にいかに貢献できるか検討していきたい。（鶏糞・乾材利用）また、余剰卵の利用について検討していきたい。